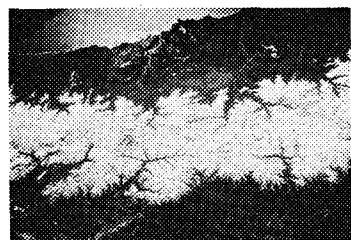
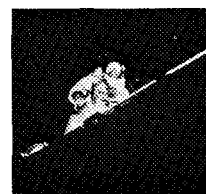
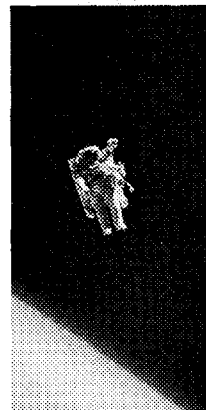
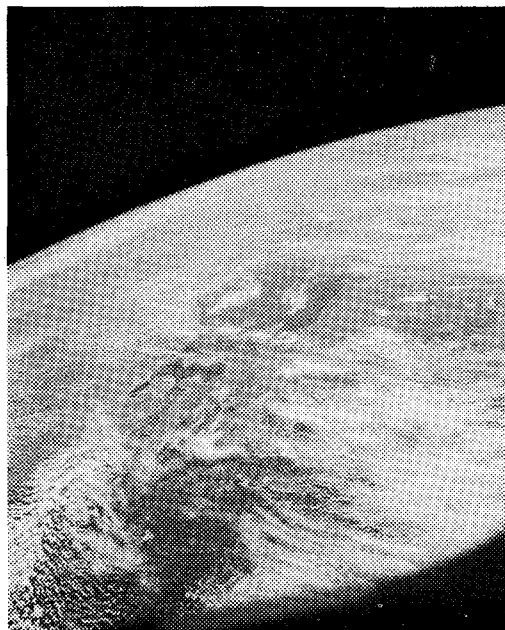
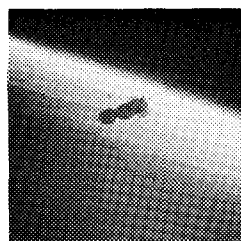
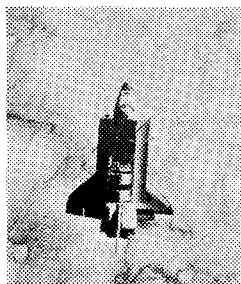
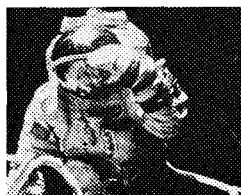
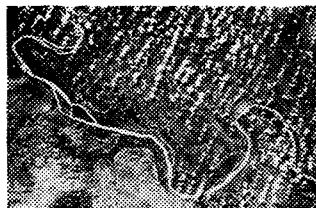


ちっぽけな地球を見て、 ちっぽけな考えをやめた。

宇宙から見る地球はビー玉のように小さく、たよりなげだった。かすかにわかる人間のいとなみのしるしは、船の航跡や都市の灯り、燃える油田。こんなちっぽけな青い球の上に50億の人がいる。だだっ広い宇宙空間でついに出会えなかった生命が住んでいる。帰還した世界19カ国の宇宙飛行士の言葉と、宇宙から撮影された147枚の写真で知る地球の姿。自分の場所を外から見ると、初めてわかることがある。



宇宙から写す。飛行士たちが話す。地球を外から眺めたドキュメント写真集。

地球 THE HOME PLANET 母なる星

米・ソ共同編集/世界9カ国同時出版

10月31日ごろ発売/予約受付中/定価5,800円 日本語版監修:竹内 均
白4判/総256頁

大型ポスタープレゼント 読者ハガキをお送りいただいた方の中から抽選で500名に贈呈します。(締切昭和63年12月末日)

この写真集は、イタリアで印刷・製本されるため、増刷に時間がかかります。御予約はお早めにお近くの書店までどうぞ。詳しい資料をさしあげます。書名をご記入のうえ〒101-01東京都千代田区一ツ橋2-3-1小学館宣伝部「地球 母なる星」係

小学館

